

坂越浦の散策、北前船寄港地坂越浦コンサート

赤穂市の坂越浦を訪れた平成28年10月22日(土)は、天気も良く絶好の散策日和でした。また、午後からの北前船寄港地坂越浦コンサートも、私たちの「西播磨ええとこ発見! チーム」メンバーをはじめ多くの方々と一緒に、楽しいひと時を過ごすことができました。

坂越の方々にお聞きすると、坂越のまちづくりの目標は「歴史をいかす・風格と潤いのある・落ち着いたまち」を目指し、坂越のひとたちで、できることを地道にこつこつと進めているとのこと。その一例として草抜き、草刈り、花植えや、「ふるさと歴史講座」などを行って、しっかりとした土台を築くことに励まれているようです。そのうえに、今回行っているようなイベント行事を重ね合わせ、坂越の魅力発信につなげている様子がうかがえました。

そして、更なる高みを目指して坂越浦の皆さんは「北前船寄港地坂越浦」をテーマにした「日本遺産」に挑んでおり、平成30年4月末に発表が行われるようです。

坂越の住民のみなさんは「日本遺産」に認定されることを待ち望んでいます。皆さんも、応援をしましょう。



上空から見た 坂越のまち並み



昔の面影が残る 坂越の大道



北前船寄港地坂越浦コンサート 風景

高瀬舟・歴史探訪講演会を開催!

平成29年8月27日(日)に「西播磨ええとこ発見! チーム」主催で「高瀬舟・歴史探訪講演会」を宍粟市で開催しました。

29年度から高瀬舟についてメンバーでそれぞれ資料収集をし、講演会、現地見学会が出来ないかという考えになりました。

当日は、宍粟市教育委員会 教育次長の田路 正幸氏を講師としてお招きし、「揖保川の水運と高瀬舟」について講演をしていただき、揖保川の概要と宍粟市の歴史的特質や、江戸時代の揖保川の水運の開始など、詳しい説明をお聞きしました。高瀬舟1艘にかかわる人は、船頭1人と子役2人の計3人です。山崎から網干港まで下り1日、上り2日で、1日140~150艘の船が往復していました。船を引きあげながら帰りはたつの市新宮町香山で1泊して、山崎で米などの荷物を積み込んで、翌日の朝、網干港まで行っていたそうです。

講演会の後は、宍粟市役所東隣に移動し、現地説明会がありました。揖保川両岸に築かれた石積みの船着き場跡「出石(いだいし)」や、舟問屋の建物跡など、揖保川そばの「ええとこ」を発見しました。

講演会の様子は後日、新聞記事にもなり、とてもいい経験となりました。



船着き場跡「出石(いだいし)」の様子



出石船着場説明看板



現地説明会

ええとこ発見!

in西播磨



第8期西播磨地域ビジョン委員会

～ 西播磨ええとこ発見! チーム ～

活動メンバー

小林 裕和	安岡 美吉
前田 清悟	永富 元
門田 守弘	船引 久志
水守 知一	野村 益樹
国里 吉文	

もくじ

陰陽師の里をゆく (佐用町江川地区)	P 1
赤とんぼのふるさと巡り (たつの市揖保町)	P 2
明かりの郷たつの (たつの市揖保川町)	P 3
北前船寄港地 (赤穂市坂越)	P 4
「出石」の高瀬舟 (宍粟市山崎町)	P 5

平成30年3月

【事務局】西播磨県民局 県民交流室 県民活動支援課
〒678-1205 赤穂郡上郡町光都2-25
TEL:0791-58-2128 FAX:0791-58-0523